

28 高住宅第 1577 号
平成 29 年 1 月 19 日

各 位

高知県土木部住宅課長
(公印省略)

南海トラフ地震建築復旧技術に係る講習会の開催について (依頼)

日頃から県住宅行政にご協力いただき有難うございます。

本県では、南海トラフ地震への備えとして、建築物の耐震化を進めてきた結果、校舎の耐震化はほぼ完了し、住宅の耐震化については、加速化の兆しが見え始めました。

一方、緊急輸送道路等の沿道建築物の耐震化については、これからの取り組みとなっており、旧耐震基準で建築された建築物の耐震化にはまだまだ時間を要するものと考えられます。

そこで、鉄骨造建築物が被災した場合に備え、被災度区分判定基準および復旧技術を習得することにより、発災後の速やかな復旧・復興に繋げるための講習会を下記の通り開催いたします。また、被災時に速やかに復旧工事に取り掛かることができる体制を確保するため、事業継続計画 (BCP) に係る講習も併せて行います。さらに、鉄骨造は屋内体育館等の避難施設に採用されることも多く、新たに建設される施設の品質確保も重要となります。地震の強い鉄骨造建築物を建築するために必要な品質管理の知識や技術を習得していただきます。

ぜひともご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成29年2月10日(金) 13:00~17:00
- 2 会 場 高知市文化プラザかるぼーと(9F第三学習室)
高知市九反田2-1
- 3 内 容 別紙次第の通り (内容及び時間は変更する場合があります)
- 4 申 込 方 法 1月31日(火)までに別紙申込書を下記までメールまたは FAX で
お送りください。
申込先：高知県土木部住宅課 企画担当 公文・帆風
TEL 088-823-9862 FAX 088-823-2999
メール 171901@ken.pref.kochi.lg.jp

南海トラフ地震建築復旧技術に係る講習会次第(予定)

平成29年2月10日(金) 13:00～17:00

(1) 開会挨拶

(2) 震災建築物の復旧技術について〔鉄骨造〕

(有)デファンス建築設計事務所長 玉川 五喜氏(13:05～13:50)

休憩

(3) 鉄骨造建築物の品質確保について

設計編 元日本建築学会鉄骨工事運営委員会幹事 津山 巖氏(14:00～14:45)

施工編 AWA 認証機構会長 松崎 博彦氏(14:45～15:30)

(4) 建築事業者のBCPについて

香川大学危機管理先端教育研究センター副センター長 岩原 廣彦氏

(15:40～16:40)

(5) 質疑応答

閉会